

# 回覧

令和2年10月27日

市立なばた幼稚園の保護者の皆様

市立なばた幼稚園の地域の皆様

平素は、本市教育行政にご理解を賜り、ありがとうございます。

さて、近年、保護者の皆さまの保育ニーズの高まりや、国からの認定こども園化や公共施設等の適正管理(複合化・集約化等含む)の推進が求められる中、生駒市では学識経験者、保護者代表、自治会代表、教職員代表などからなる「生駒市学校教育のあり方検討委員会」を立ち上げ、生駒市においてどのように対応していくべきかについて、検討を重ねていただきました。

令和2年2月、さまざまな検討の成果として、同委員会から「今後の生駒市立幼稚園のあり方について」の答申をいただきましたが、本答申の中に、なばた幼稚園の専分幼稚園との統合・こども園化、民営化についても記述されています。

熱心なご検討をいただいた委員会からの答申であり、当局としても重く受け止めるべきものと考えておりますが、「生駒市として、なばた幼稚園の専分幼稚園との統合・こども園化について決定したわけではありません。」

一部には、「生駒市がなばた幼稚園と専分幼稚園との統合・こども園化、民営化を決めた」というような噂が流れているとの声も聞きますが、決してそのような事実はありません。委員会の答申は尊重いたしますが、最終的な決定は生駒市と生駒市教育委員会が、保護者、幼稚園、地域の関係者の皆様などのお声を聞きながら、決定するものです。

生駒市教育委員会では、答申の内容を踏まえて議論を重ねてまいりましたが、昨日26日に、本件に関する生駒市教育委員会の考え方を示すため、「生駒市立幼稚園のあり方に関する基本的な考え方」を決定・発表したところです。詳細については、市ホームページをご覧ください。

今後は、11月21日(土)13時30分から、生駒市コミュニティセンター(セイセイビル)文化ホールにおいて、市民の皆様を対象とした全体説明会を開催いたします。その後、関係者(保護者、教職員、自治会長など)との意見交換を経て、年明け以降に関係者を構成メンバーとする(仮称)地域協議会を立ち上げ、今後の方向性について議論を始めます。協議会の議論は原則公開で行います。

協議会における議論に加え、なばた幼稚園の保護者の皆様をはじめ、地域関係者の皆様とも丁寧に意見交換しながら、議論を深めてまいります。

本件では、保護者の皆様・地域の皆様をはじめ、多くの方がご心配とご不安に感じておられると思いますが、生駒市としては、保護者や地域の皆様とお話する機会を必ず設け、子どもたちの健やかな成長を第一に検討を進めてまいります。

なにとぞご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

生駒市長 小紫 雅史

生駒市教育長 中田 好昭